



祝 東京2020オリンピック代表内定

デーデー・ブルーノ選手 急成長のヒ・ミ・ツ☆

東京五輪男子4×100メートルリレー代表に内定したデーデー・ブルーノ選手（21）。松本市出身ということを知り、驚いた方も多いのではないのでしょうか。筑摩野中学校、創造学園高校（現松本国際高校）を卒業し、東海大学へ。6月の日本選手権100メートルと200メートルで2位になり、代表に内定しました。

今回の特集では、デーデー選手にゆかりのある市内の方々に、知られざる面や急成長の秘密を伺いました。



家族が語る
ヒ・ミ・ツ

松本の空気

松本市芳川地区で育ったデーデー選手。ナイジェリア出身のお父さんのピーターさんとお母さんの千秋さんに伺いました。



市役所では、本庁舎入口に懸垂幕を掲出しています。松本から皆で応援しましょう！

【男子4×100メートルリレー】
8月5日(木)：予選
6日(金)：決勝

—少年時代はどんなお子さんでしたか？

興味があることに真剣に向き合う子でした。一方で、あまり機敏に行動できないこともありました。サッカー少年団では、着替えるのが遅いブルーノを、チームメイトやコーチが辛抱強く待ってくれるなど、周りに助けられながら、本人も頑張っていました。(母)

子どもには「何事も怖がらずに挑戦して、あきらめないこと」を言い聞かせていました。それが生活でも出ていたのかな。(父)

—生活する地域の感想は？

松本は本当にいいところ。偏見や差別など、子どもからも聞いたことがなく、周りの環境にはとても感謝しています。(父)

デーデー選手へ一言

「ここがゴールではなく、この先も自分の目標をしっかりと見据えて、一步一步進んでいってほしいです」

そんな環境の中で、友達や先生方に助けられながら、のびのびと育つことができたと思います。(母)

最後まであきらめない性格と、温かな目で見守る周りの環境が、デーデー選手を強くたくましくしたのかもしれない。

— も く じ —

デーデー・ブルーノ選手 急成長のヒ・ミ・ツ☆	2
山本幸平選手、 仏パラサイクリングチーム	4
市議会6月定例会、 市職員採用資格試験	5
新型コロナワクチン接種情報	6
新市立病院移転計画決定へ	8
松本マラソン2021、 安全で災害に強いまちづくり	10
情報チャンネル	11
9月の相談日	21
多事争論会、カタログポケット	22

※今月は企画のページはお休みします。



親友が語る ヒ・ミツ

好きなことへの飽くなき探究心

「ブル（デーデー選手）は一番の親友！」と胸を張る、筑摩野中学校のサッカー部で出会った頃からの友人、中島旭さんに伺いました。

成人式での様子▶



待ち受けはブルです♪

ーデーデー選手とは連絡を取っていますか？

はい。頻りに連絡を取っています。最近では、メディアの取材を受けることが多かったブルから「上手いコメントが思いつかなかった〜！」と連絡がありました（笑）。

ーサッカー部での印象は？

当時から彼のサッカーの技術と身体能力は、ずば抜けていました。足が速く、どんなに無茶なパスをだしても追いついてくれました。

ーお菓子作りが得意だったようですが？

バナナケーキが絶品！ブルの自宅に遊びに行ったときに、テレビゲームの合間のほんのわずかの時間に台所でお菓子を作ってくれたときはビックリしました。

ーサッカーとお菓子作り、二つ面がありますね。

はい。どちらも真剣でした。技術を伸ばそうと練習したり自分で調べたり、かなり突き詰めていましたね。

身体能力の高さに加え、好きなことに打ち込む探究心が、今の強さにつながっているのではないのでしょうか。



ジョイフルサッカークラブ
コーチ 中島旭さん

恩師が語る ヒ・ミツ

親しみやすさが生んだ記録

デーデー選手は、創造学園高校（現松本国際高等学校）の2年生の春に陸上部に入部をしました。当時の恩師、陸上部顧問の山崎豊茂さんに伺いました。

ーデーデー選手が入部した時の印象は？

当時の陸上部は、部員同士とても仲が良く、一体感がありました。途中からの入部でしたが、彼の持つ親しみやすさと、部の雰囲気がマッチしてすぐに溶け込んだ印象があります。

ー印象深い思い出は？

誰とでも気兼ねなく話す性格だからか、練習や大会などで他校の選手や先生からアドバイスをもら

うこともありました。

練習後には、チームメイトから違う種目を教えてもらうなど、好奇心旺盛なところも強く印象に残っています。

3年時には全国高校総体100メートルで5位入賞を果たしたデーデー選手。

高校時代から今に続く偉大な記録には、彼の持つ「親しみやすさ」が影響しているのかもしれませんが。



前列右端がデーデー選手



松本国際高等学校 教頭・陸上部顧問
山崎豊茂さん

地元も後輩も応援しています！

芳川地区

「地元はみんな驚いています。公民館には垂れ幕を掲げました。オリンピックだけでなくこの先も地元をあげて盛り上げていきたいです」



平田町会 松本寿行町会長

松本国際高等学校陸上部

「デーデー選手は、オリンピックが僕たちにも目指せる未来であることを示してくれました。練習に対する意識も変わりました。夢の舞台で精一杯自分のパフォーマンスをしてほしいです」



陸上部 副部長
五十嵐脩祐さん